

情報モラル年間指導計画例【高等部】

月	対象			担当部署 教科名	授業名 時間	指導 単位	指導の形態	指導の内容	モデルカリ キュラム コード	モデルカリキュラム中目標	理由・その他
	生徒		保護 者								
	I II III (a)	III (b) IV									
4月			○	部主事	P T A総会 部懇談	全校	・資料配付 ・講話	・携帯電話やスマホの所持の傾向や、問題となつた事例の紹介と対策 ・インターネットの危険性についての注意喚起や家庭でのルール設定 ・インターネット上やSNS等での写真や動画データの利用方法についての注意喚起			・PTA総会にて資料配付 ・情報モラル教育に対する理解と協力依頼
	○	○		生徒指導部	集会	全校	・講話	・学校生活、日常生活におけるルール	c1-1 f1-1	生活の中でのルールやマナーを守る 決められた利用の時間や約束を守る	
5月	○			生徒指導部	情報	クラス	・授業 ・アンケート	・家庭での情報機器利用状況の把握	f2-1	健康のために利用時間を決め守る	
	○			生徒指導部	集会	クラス	・講話	・SNSの扱い方についての注意喚起	a2-1 c2-1	相手への影響を考えて行動する 情報の発信や情報をやりとりする場合のルールやマナーを知り、守る	
6月	○	○		生徒指導部	特別活動	クラス	・アンケート	・いじめの兆候や困つたこと、悩みなどの情報をつかむ			・生活アンケート
	○			情報	情報	クラス	・授業	・個人情報、肖像権、著作権について	b4-1 b4-2	個人の権利（人格権、肖像権など）を尊重する 著作権などの知的財産権を尊重する	
7月	○			情報	情報	クラス	・授業 ・アンケート	・インターネットの危険性についての注意喚起	d2-1 c2-1 e3-2	危険に出合ったときは、大人に意見を求め、適切に対応する 情報の発信や情報をやりとりする場合のルールやマナーを知り、守る 自他の個人情報を、第三者にもらさない	・外部講師（eネットキャラバン）
	○			生徒指導部	集会	クラス	・講話	・インターネットの危険性についての注意喚起や家庭でのルール設定	f2-1 c2-1	健康のために利用時間を決め守る 情報の発信や情報をやりとりする場合のルールやマナーを知り、守る	・夏期休業中の生徒指導の講話として
8月											
9月											
10月	○			生徒指導部	集会	クラス	・講話	・SNSの扱い方についての注意喚起	a2-1 c2-1	相手への影響を考えて行動する 情報の発信や情報をやりとりする場合のルールやマナーを知り、守る	
	○	○	○	教育情報部		全校	・資料配付	・家庭で防げるネットトラブル	f2-1 c2-1	健康のために利用時間を決め守る 情報の発信や情報をやりとりする場合のルールやマナーを知り、守る	
11月	○	○		生徒指導	特別活動	クラス	・授業	・学級、学年で人権について話し合いを行う。	a2-1 b1-1	相手への影響を考えて行動する 人の作ったものを大切にすることを	・人権週間の取り組みの一部として
12月	○			生徒指導部	集会	クラス	・講話	・インターネットの危険性についての注意喚起や家庭でのルール設定	f2-1 c2-1	健康のために利用時間を決め守る 情報の発信や情報をやりとりする場合のルールやマナーを知り、守る	・冬期休業中の生徒指導の講話として
1月			○	教育情報部 P T A	研修	全校	・講話 ・グループ ディスカッ ション ・ワーク シヨップ	・インターネットのトラブルや危険性に対する注意喚起 ・フィルタリング設定 ・家庭でのルール作り ・情報交換			・外部講師（保護者のためのネットモラル塾）
2月											
3月	○			生徒指導部	集会	クラス	・講話	・インターネットの危険性についての注意喚起や家庭でのルール設定	f2-1 c2-1	健康のために利用時間を決め守る 情報の発信や情報をやりとりする場合のルールやマナーを知り、守る	・春期休業中の生徒指導の講話として

※ 網掛けは全校で一斉に実施する内容（保護者対象を除く）

生徒（a）：個人で情報機器を利用して情報発信ができる生徒または今後利用する可能性がある生徒

生徒（b）：個人で情報機器を利用して情報発信をすることが難しい生徒